

憲法しんぶん 速報版

発行 憲法改憲阻止各界連絡会議 (憲法会議)

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp

TEL03-3261-9007

ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp

FAX03-3261-5453

2019年4月15日 (月)

NO. 952号

本号3頁

衆院憲法審査会 3週連続で幹事懇談会を開催させず!

衆院憲法審査会の与党幹事らは10日、森英介会長の職権で幹事懇談会の開催を強行しようとしたが、立憲民主党、国民民主党、日本共産党、社民党などが与野党合意のない職権開催に抗議して出席しなかったため、非公式の「意見交換会」に切り替え協議しました。なお、与党幹事らは「意見交換会」になったにも関わらず、その一部を公開し、一方的な野党批判をコメントするなど、姑息な対応を行いました。

自民党、公明党、維新の会、希望、未来の会などの改憲派は執拗に憲法審査会の開催を求め、3月28日、4月3日に続き3週連続で幹事懇談会を会長職権で開催しようとした。先の臨時国会最終日の衆院憲法審査会で、森会長が「円滑な運営ができなかったことは遺憾だ。今後、公正、円満な運営にこれまで以上に努めていく」と詫びたのを忘れたのか、極めて異例の強引な運営です。何としても憲法審査会を開催したという既成事実をつくり、改憲論議への道筋をつける狙いです。



これに対して、立憲民主党、国民民主党、日本共産党、社民党などは、安倍首相の「改憲号令」の下での与野党間の合意なき憲法審査会運営は許されないとして抗議し、10日の懇談会の開催にも応じませんでした。今国会での憲法審査会の開催の見通しは立っていません。

与党筆頭幹事の自民党の新藤義孝氏は記者団に「極めて遺憾な状態だ。野党側で要求があるなら、懇談会に参加すべきだ」と主張しています。一方、野党筆頭幹事の立憲民主党の山花郁夫氏は「各野党の幹事におわびがあつてしかるべきだ」と与野党合意のない会長職権による開催の策動に抗議しています。

「安倍改憲のための憲法審査会を再始動するな！」のFAX要請に取り組もう!

「戦争させない・9条壊すな!総がかり行動実行委員会」と「安倍9条改憲NO!全国市民アクション」は、憲法しんぶん速報950号全文を紹介しましたが、「憲法審査会の再始動に反対する」との声明を発し、「安倍改憲のための憲法審査会を再始動するな!」の要請FAXのとりくみを呼びかけています。

これに応じて、都道府県・地方憲法会議、参加団体でも積極的にとりくみましょう。

- | | | |
|--------------|------|--------------|
| 自民党憲法改正推進本部長 | 下村博文 | 03-3597-2772 |
| 憲法審査会与党筆頭幹事 | 新藤義孝 | 03-3508-3313 |
| 憲法審査会会長 | 森英介 | 03-3592-9036 |
| 公明党憲法調査会長 | 北川一雄 | 03-3508-3533 |

辺野古新基地 軟弱地盤「追加調査必要」と国交省の鑑定書に記述

石井啓一国土交通相が県による辺野古埋め立て承認撤回取り消しの裁決(8日)を行うにあたり、国交省が鑑定を依頼した東京工業大名誉教授の日下部治氏が3月14日付で提出した鑑定書に、軟弱地盤に関して、「より詳細な追加調査が必要」との認識を示していることが明らかになりました。

鑑定書は、「次段階として引き続き詳細検討が行われ、断面の修正、地盤調査・土質試験の追加の可能性も含め『必要があれば前段階に遡って再検討を行う』ことが想定されている」などと記述されています。

8日に国会内で行われた野党合同ヒアリングで野党側が提出を求めていたもので、国交省が日本共産党の赤嶺政賢衆院議員に提出したものです。

これに関して、10日に那覇市内で行われた野党・会派国対委員長の合同ヒアリングで野党側が、防衛省が辺野古新基地建設予定地で最も深い90メートルの軟弱地盤が存在するB27地点の強度を確認していない点を指摘し、追加調査を要求しました。防衛省は「必要なら各段階で追加調査を行う」と述べ、鑑定書の内容を追認しましたが、B27地点の追加調査は「現段階では必要と考えていない」として事実上否定しました。



地盤改良工事の工期「3年8カ月」は根拠なし、机上の空論

また、野党側は、防衛省が国会に提出した報告書で地盤改良工事の工期を「3年8カ月」としている根拠について質問。それに対して、防衛省は「地盤改良工事に必要な作業船11隻の配置から判断した」と回答しました。

防衛省は一方、地盤改良に必要な砂の調達先や砂の単価については「今後検討・精査する」と述べ、何の見通しも示せませんでした。さらに、工費や砂に混入する特定外来生物の駆除についても見通しを示せませんでした。

野党側からは「(防衛省の計画は)机上の空論だ」(日本共産党の穀田恵二国対委員長)などの批判が相次ぎました。立憲民主党の辻元清美国対委員長は記者団に「『3年8カ月』には何ら根拠がないことが明らかになった」と述べました。

自民党、9条改憲を訴える漫画作成へ、若者に説明？

自民党憲法改正推進本部は10日、幹部会合を党本部で開き、改憲の必要性を訴える漫画を作成することを決めました。改憲を党是とする考え方を若者らに分かりやすく説明するのが狙いです。憲法9条への自衛隊明記など、9条改正を中心とした内容を盛り込む方向で調整を進めるとしています。

安倍首相は9日、下村博文憲法改正推進本部長と官邸で面会し、漫画の作成を了承しました。自民党は2015年にも改憲に関する漫画冊子を作っています。

自民党は、改憲論議が一步も進まなかった2018年の10月29日に289の衆議院小選挙区支部に「憲法改正推進本部」設置を指示し、1月23日には再度文書で要請し、2月9日には各都道府県の憲法改正を担当する責任者ら約50人を集め、地域で啓発活動に注力するよう要請しました。このよう啓発活動で「改憲訴える漫画」を活用しようというのでしょうか。

ともあれ、安倍首相や下村改憲推進本部長らは改憲を諦めていません。何として実現させようと、彼らは万がまで作成するなど必死です。



過去の改憲漫画

各地のとくみ

愛知 熱田空襲の実態を知る企画展開催 資料館「ピースあいち」

名古屋市名東区の資料館「ピースあいち」では、企画展『熱田空襲』—6月9日愛知時計・愛知航空機への空襲8分間で奪われた2000人のいのち』を開催しています。

2トン爆弾が初めて使用された熱田空襲で地下室まで爆弾が貫通した軍需工場の写真や、米軍の爆撃計画資料の展示などのほか、空襲を語り継ぐため、東邦高校美術科の生徒が描いた絵画があります。

関連イベントとして、13日午後1時から、当時工場で働いていた学徒生の調査を行った、至学館大学の越智久美子助教を招いた講演会も行われました。

同館運営員の金子力さんは「当時の空襲の実態を掘り起こし、みんなで聞いて学んでいきたい」と話しています。

東京・国分寺 年金者組合女性部で「改憲草案」の21回の学習会開催

年金者組合の国分寺支部女性部は5人の役員を中心に「女性の貧困問題」「自民党の改憲草案」「男女平等問題」と企画を立て、月に1回男性組合員にも呼びかけて学習会を開いてきました。

中でも「改憲草案」の学習会は21回に及びました。長く続いた理由の一つが、地元の弁護士さんを講師に招き疑問点を解説してもらったことです。

特に力を入れて学んだのが、「緊急時代条項」の問題でした。地震など大規模災害時には、三権分立・地方自治・基本的人権が制約され、内閣総理大臣を最高責任者とする独裁体制が可能になるなど、大変な問題を含む条項であることを知りました。そして強行採決を繰り返す安倍政権を見慣れているだけに危機感を持ちました。

現在取り組んでいるのが「男女平等問題」です。これからは学校・職場・家庭における問題を取り上げていきます。

<年金者しんぶん 4月15日号より>

福岡 「憲法が生きる未来を 福岡県集会」に3000人

「3・17憲法が生きる未来を 福岡県集会」が3月17日、福岡市内で開かれ、3000人が参加しました。「市民と立憲野党の共闘発展、憲法9条改憲阻止」を掲げ、「福岡県総がかり実行委員会」が主催。福岡県商工団体連合会（県連）から20民主商工会（民商）126人、八幡民商からも7人が参加しました。

福岡大学の勝山吉章教授は「昔の保守と今の保守は考え方が全く違う。安倍政権の下での改憲派絶対に阻止を。右、左に関係なく、改憲に反対しよう」と、安倍9条改憲ノーの幅広い連帯を呼びかけました。

集会では、労働・医療・福祉・消費税・原発について、各団体が報告。福岡県連の長野洋三副会長（保険）は、「消費税が増税されれば、地域の中小企業は廃業に追い込まれる。今の経済情勢で10%への増税は許されない。一連する選挙で増税勢力へ審判を下そう」と訴えました。立憲民主党や日本共産党など、立憲野党の代表も連帯あいさつ。

集会に先駆けて開催された、福岡県建設労働組合（福建労）との集会では、全員でプラカードを手に「消費税反対！」のシュプレヒコールを上げました。（八幡・末永義和通信員）

<全国商工新聞 4月15日号より>



2019 平和といのちと人権を!
5・3憲法集会
一許すな! 安倍改憲発議一
2019.5.3
有明防災公園
獄友
イノセンスバンド
小室等 こむろゆい